

会議の経過

議題・決定又は確認事項等
<p>【開会】 午後 1 時 3 0 分</p>
<p>【委嘱状交付】 中芝市長より、各委員あて委嘱状交付</p>
<p>【市長あいさつ】</p>
<p>【委員紹介】 各委員自己紹介</p>
<p>【会長及び副会長の選出】 会長は桑原委員、副会長は金川委員に決定</p>
<p>【議事概要】 事務局：議案①～③について説明 ① 子ども・子育て会議について ② 岩出市の子育て支援の取り組み状況等について ③ 子ども・子育て支援事業計画にかかる留意事項について 委員：1号認定と2号認定とは何か？1号認定の児童は、学校教育（幼稚園）か。 事務局：そのとおり（1号認定は満3歳以上の学校教育のみ（保育の必要性なし）、2号認定は満3歳以上の保育の必要性の認定をうけた子ども）。 委員：保育に欠けても、幼稚園に行きたければ行ってもいいのか。 事務局：そのとおり。 委員：基本的には、最初に保護者と施設が契約をし、その契約で利用金額も決まると考えていいのか。 事務局：新制度は形式的には保護者と施設の契約であるが、市町村が申込みを受けて施設に斡旋し、施設には応諾義務がある。その意味では実質的には今までの手続きとそう変わらない。 委員：応諾義務の応諾のレベルの問題があると思うが。 事務局：施設のハードの状況等により対応できない場合等はその限りではな</p>

い。

委員：短い就労で働く方だったら、お昼までで帰ってくださいということもあるのか。

事務局：国の方で議論されているところであるが、昼となると、幼稚園よりも早くなってしまうため、そこまで短くはないと思われる

委員：岩出市の合計特殊出生率はどうなっているのか。

事務局：現在、算出するためのデータを集めている。

事務局：議案④ニーズ調査について説明

委員：事務局から、調査票で使われている言葉でわかりにくいものがあれば意見を頂きたい旨の話があったが、量が多く、今この場では確認できない。

事務局：調査実施まで若干時間があるので、調査内容について、お気づきになった点があれば随時教えていただきたい。

委員：ニーズ調査の回答を返す家庭と返さない家庭があり、意見に偏りが生じる。国勢調査のように一件ずつ回ってはどうか。

事務局：實際上、一件ずつ回ることは難しい。どんな調査においても偏りはつきものであり、補正するしかないと考えている。

委員：前回調査の回答率はどれくらいか。

事務局：正確な数字は今手元にないが、50%以上のかなり高い回収率だったと記憶している。

委員：言葉づかいが難しく、わかりづらいということが気になる。

事務局：工夫する。

委員：国の調査票なので、大きく変更することは難しいが若干のアレンジはできると思う。項目をシンプルにしたり、項目数を減らしたりなど。

【その他】

次回は、ニーズ調査の結果集計が出た頃開催

【閉会】

午後4時閉会